

令和5年度事業報告書

1. 法人の概要

(1) 基本情報

法人名 学校法人 愛知理容学園
住所 名古屋市千種区今池2丁目1-14
電話番号 (052)732-3131
FAX番号 (052)732-3132
HPアドレス <https://www.aliare.ac.jp>

(2) 建学の精神

- ・理容師、美容師は社会の一員として、広い視野と教養をもって「人間の美を創る」ことにつとめる。
- ・常に一層高い技術と洗練された感覚をもって、文化と公衆衛生の向上につとめる。
- ・和をもって団結し真と善をもって人に接し平素の修業を怠らないこと。

(3) 学校法人の沿革

1949年(昭和24年)6月 厚生大臣指定 理容師養成施設設置(愛知高等理容学校)
1954年(昭和29年)3月 愛知県知事から各種学校として認可される
1958年(昭和33年)3月 学校法人 愛知理容学園設立
1963年(昭和38年)4月 本校舎を昭和区から現在地 千種区に移転
1976年(昭和51年)3月 法律改正に伴い、専修学校制度により校名を愛知理容専門学校に変更
2004年(平成16年)4月 美容科新設に伴い、校名を愛知理容美容専門学校に変更
2007年(平成19年)2月 文部科学大臣より専門課程の修了者に対する「専門士」の称号付与
2009年(平成21年)3月 高等課程募集停止 平成21年4月 校名をアリアーレビューター専門学校に変更
2010年(平成22年)3月 構造設備(エステ・着付教室)を改修
2014年(平成26年)6月 創立65周年記念式典を挙行する
2019年(令和元年)6月 創立70周年感謝の集いを挙行する
2021年(令和2年)9月 専門課程 トータルプログラム科新設認可
2024年(令和6年)6月 創立75周年を迎える

(4) 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘要
アリアーレビューター専門学校	昭和23年3月	衛生専門課程・理容科(昼間)	2年
		衛生専門課程・美容科(昼間)	2年
		専門課程・トータルプログラム科	2年
		別科通信科・理容科	3年
		別科通信科・美容科	3年

(5) 学校・学部・学科等の学生数の状況

学校名	入学定員	収容定員数
アリアーレビューター専門学校	40	80
	80	160
	20	40
	40	120
	80	240

(6) 収容定員充足率

学校名	令和6年3月末	令和5年3月末	令和4年3月末	令和3年3月末
アリアーレビューター専門学校	衛生専門課程・理容科(昼間)	29%	18%	29%
	衛生専門課程・美容科(昼間)	16%	20%	15%
	衛生専門課程・TP科(昼間)	13%	80%	85%
	別科通信科・理容科	75%	88%	72%
	別科通信科・美容科	57%	59%	61%

(7) 役員の概要

定員数 理事 6名 監事 2名

区分	氏名	常勤・非常勤	就任	主な現職等
理事長	池山 英一 イチヤマ エイイチ	非常勤	平成22年11月30日	理容師
理事	丹羽 豊 ニワ ユタカ	非常勤	平成24年6月13日	理容師
理事	堀田 和孝 ホリタ カズトaka	非常勤	平成28年2月9日	理容師
理事	石黒 賢三 イシグロ ケンジ	非常勤	平成22年2月15日	理容師
理事	中島 明照 ナカシマ アキテル	非常勤	令和3年6月13日	理容師
理事	加藤 千明 カトウ カズアキ	非常勤	令和3年6月13日	美容師
監事	法眼 寿博 ホクエン シュボ	非常勤	平成27年6月13日	理容師
監事	家根谷 章雄 ヤネヤマ アキオ	非常勤	令和3年6月13日	理容師

(8) 評議員の概要

定員数

氏名	就任	主な現職等
神谷 貴之 カミヤ タカユキ	令和3年6月13日	アリアーレビューティー専門学校 教員
森山 郁子 モリヤマ イクコ	令和3年6月13日	アリアーレビューティー専門学校 職員
稻嶋 拓也 イナシマ タクヤ	平成12年6月13日	理容師・美容師
毎田 雄二郎 マイダ ユウジロウ	平成24年6月13日	理容師・美容師
山岸 鳴門 ヤマギシナルト	令和3年6月13日	高等教育機関
伴野 俊幸 バンノトシユキ	平成27年6月13日	理容師
伊藤 直樹 イ藤 直樹	平成24年6月13日	理容師
中島 明照 ナカシマ アキテル	平成24年6月13日	理容師
加藤 千明 カトウ カズアキ	平成30年6月13日	美容師
川村 源之 カワムラ モトユキ	平成30年6月13日	理容師
矢田 正明 ヤダ マサアキ	令和3年6月13日	全理連中央名誉講師
篠原 直樹 シノハラ ナオキ	令和3年6月13日	理容師・美容師
伊藤 健一 イトウ ケンイチ	令和3年6月13日	理容師

(9) 教職員の概要

(令和5年3月末日) (単位：人)

区分		人数
教員	本務	6
教員	兼務	16
教員	本務	3
教員	兼務	0

※平均年齢 教員 46.2才 職員 44.7才

2. 事業の概要

(1) 教育目標

本校は以下のような3つの教育目標（人材育成目標）を掲げる。

- ① 社会人としての礼儀を身につけ、信頼される人間性をもった人材
- ② お客様を笑顔にできる知識・技術等を身に着け、提供できる能力をもった人材
- ③ 主体的に考え、自ら行動できる人材

(2) 経営機能の強化

法人の中期計画、財務計画、施設について精査。

今後、教育業界の変化に対応できる投資ができるよう、物品等の調達及び合理的かつ経済的な発注・契約により妥当性を明確にし経費削減に努める。

(3) 人事・職場環境

教職員の勤労意欲の維持・向上を図るため、人事評価制度の取り組みを推進。

高齢者雇用安定法に対応し、長期的に働く環境を整備。

教職員の募集強化・後任の育成を行い、未来に向けた安定した基盤づくりに取り組む。

(4) 施設整備の整備

施設の老朽化に対応し、建物の維持補修・リメイク等を行い、学生・教職員が安心して学び、働くことができる安全・快適環境を整備して参りたい。

(5) 教職員研修

教育の質を向上させ、在学生の満足度を上げるために教職員のスキルアップ研修の精査に取り組む。

(6) 社会貢献

地域、企業、福祉との連携を目的に学生たちと共に楽しみ、喜びを味わえる時間を継続していく。

(7) 入学時保護者会

学生生活をサポートする上で、保護者の方のご理解・ご協力が非常に重要であると考え、保護者との連携強化を目的とし、入学前には保護者会を実施していきます。

(8) 学生支援

本校独自の修学支援、国家対策支援、進路支援、授業後活動支援等に今後も務めていきます。

(9) 就職

企業や卒業生を招いて講和、セミナーやガイダンスを行い、学生自らが業界を理解し将来イメージを充分持てるような機会を設けております。また、履歴書の指導、面接対策を強化していきます。

(10) 募集活動

募集活動につきましては、広報活動を一層強化し、オープンキャンパス等のイベント実施結果、入学者の追跡調査等の分析を行い、学校説明会、体験を積極的かつ効果的な学生募集活動を実施します。

引き継ぎ教育の裾野の拡大に努めています。

(11) 学生アンケートの実施及び活用の強化

本校では、学生を対象にアンケートを実施しております。そのアンケート結果を分析しつつ、課題点を洗い出し、改善しより良い学校教育を目指して参りたい。

(12) 募金事業の充実

良い伝統は引き継ぎつつ、新しい時代の中で新しいものを取り入れ、学生のより良い学びを目的とした教育施設・施設設備充実・環境整備事業募金を実施したい。

(13) 危機管理体制の強化

地震等の災害発生時に円滑に対応できるよう、防災マニュアル作成、災害時備蓄品についても必要に応じ用意。

生徒の安全確保のため、避難訓練等を実施する。

(14) 公開講座の件

公開講座のメニューの考案、講師の派遣と充実させていきたい。

また、広報活動にも力を入れることで受講者の増加へつなげていきたい。